

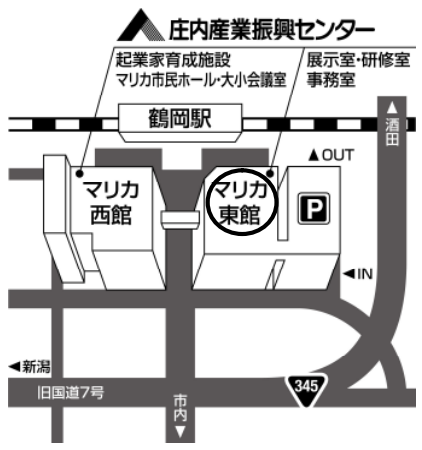
現場管理者養成講座

モノづくり現場の長として、これからの経営環境の変化に対応した、経営メンバーの一員としての考え方、ビジネススキル・知識やマネジメント力などの現場管理者に必要な知識・技能を習得します。
〔研修時間6時間×8回＝48時間〕

講座内容・日程

第1回	9月10日(金) 9:30~16:30	現場管理者の役割・工場活性化計画づくり
第2回	9月24日(金) 9:30~16:30	製造現場での原価管理とコスト低減
第3回	10月7日(木) 9:30~16:30	品質管理（小集団活動の推進、ISO）
第4回	10月21日(木) 9:30~16:30	納期管理（生産計画、リードタイム削減、TOC）
第5回	11月11日(木) 9:30~16:30	在庫管理と調達業務の効率化
第6回	11月25日(木) 9:30~16:30	リーダーシップ
第7回	12月3日(金) 9:30~16:30	新製品開発・マーケティング
第8回	12月21日(火) 9:30~16:30	財務・管理会計

【募集内容】

開催場所	製造現場の中核人材・現場管理者および候補者	会場案内 
受講対象者	全講座受講を原則とします。なお、個別講座受講も可能ですのでご相談下さい。	
受講形態	庄内地域産業振興センター 研修室 (鶴岡駅前マリカ東館3階)	
定員	各講座 15名	
受講料	無料	
締切り	9月6日(月)	
申込み方法	裏面の「受講申込書」に必要事項をご記入の上、FAXで当センターにお申し込み下さい。また、インターネットからもお申込みできます。 http://www.shonai-sansin.or.jp	

【 講 座 概 要 】

現場管理者の役割・工場活性化計画づくり		
第 1 回	日 程	9月10日(金)
	講座内容	<p>自分を振りかえる機会とし、今の自分を再認識する。管理者としての心構え、役割の基本を学び、仕事の中心は人であることを自覚する。職場活性化計画案を作成する。</p> <p>1. 自分を振り返る 2. 道具の会話から対話へ 3. 本学と末学 4. 企業人生時間表 5. 企業人の3側面 6. 管理とは 7. 管理手法 8. 管理者の姿勢 9. 職場の活性化計画 10. その他</p>
製造現場での原価管理とコスト低減		
第 2 回	日 程	9月24日(金)
	講座内容	<p>原価の基礎がわかる。原価管理の手法がわかる。原価改善がわかる。</p> <p>1. 原価の基礎知識 2. 利益を改善するには 3. 原価低減と現場の原価管理 4. 現場でのコストダウン活動</p>
品質管理（小集団活動の推進、ISO）		
第 3 回	日 程	10月7日(木)
	講座内容	<p>小集団活動について理解する。ISO9000 シリーズを主体とした品質マネジメントシステムについて理解する。</p> <p>1. 小集団活動について 2. 品質マネジメントシステムについて</p>
納期管理（生産計画、リードタイム削減、TOC）		
第 4 回	日 程	10月21日(木)
	講座内容	<p>納期管理の考え方がわかる。日程管理がわかる。納期管理手法がわかる。</p> <p>1. 生産計画 2. 日程計画 3. 納期管理 4. 管理手法</p>
在庫管理と調達業務の効率化		
第 5 回	日 程	11月11日(木)
	講座内容	<p>在庫の管理がわかる。在庫管理方式がわかる。在庫管理システムがわかる。購入ITツールがわかる。</p> <p>1. 在庫管理 2. 在庫管理の運用 3. 在庫管理システム 4. 調達業務の効率化</p>
リーダーシップ（コミュニケーションスキル、部下指導、意思決定）		
第 6 回	日 程	11月25日(木)
	講座内容	<p>リーダーシップとマネジメントの違いを理解する。リーダーシップを発揮するためには、部下との信頼関係が重要であることを理解し、信頼を高めるためのコミュニケーションスキルを実践できるようになる。</p> <p>1. リーダーシップとは 2. 共創型リーダーシップ 3. 意思決定のタイプ 4. 個々人の育成 5. 共創型リーダーシップ実践に向けて</p>

	新商品開発・マーケティング	
	日 程	12月3日(金)
第7回	講座内容	<p>ビジネスでは顧客に満足を提供してその対価を得ることが基本であり、そのためには市場・顧客の視点をもってモノづくりとその売り方を考える。技術者にもマーケティングが必要であることを認識し、技術者が取り組むマーケティングの考え方を理解する。</p> <p>1.顧客の心をつかむビジネスとは 2.技術者のためのマーケティング 3.携帯電話のマーケティング・アイデア発想</p>
	財務・管理会計	
	日 程	12月21日(火)
第8回	講座内容	<p>損益計算書・貸借対照表・キャッシュフロー計算書の構造がわかる。安全性・収益性・効率性に関する分析を理解する。損益分岐点の概念を理解する。</p> <p>1.財務諸表とは 2.安全性をみる 3.収益性・効率性をみる 4.キャッシュフロー計算書の構造 5.損益分岐点分析</p>

【 講 師 紹 介 】

第1回 講師	第2回・第4回・第5回 講師
人材育成アドバイザー 藤田 順一 氏	NECラーニング(株) 小林 明彦 氏
1964年プレス工業株式会社入社、2006年 同社職業訓練校校長。現在は、神奈川県職業能力開発協会ものづくり人材育成アドバイザー。現場でのものづくりを通じて、ものづくりの前に人づくりの大切さを学ぶ。社内訓練校にて社員の指導に当たり、配属先職場から喜ばれている。人材育成研修に豊富な経験を有する。	1980年日本電気株式会社入社、生産自動化開発本部に所属。2001年NECラーニングに出向、ものづくり関連研修領域を担当。開発、設計知識の経験を活かして、開発～予算管理～生産管理と幅広い知識と経験をもって、お客様のニーズにあった技術者・現場に分かり易いものづくり関連の研修実績に定評がある。
第3回 講師	第6回 講師
NECラーニング(株) 三橋 嘉之 氏	NECラーニング(株) 小山 美佐子 氏
1980年日本電気株式会社入社、伝送通信事業部 第二開発部に所属。2007年NECラーニング株式会社に出向、ものづくりとハードウェア人材育成領域の教育を担当している。ハードウェアを中心とした品質保証領域、製品開発領域、生産革新・業務革新領域において多くの人材育成研修の実績を有する。	1991年日本電気株式会社入社、営業支援本部教育部に所属。2005年NECラーニング株式会社に出向。ヒューマンスキル研修全体の企画、運営などの経験あり、体系的に研修事業の知識とノウハウを保有している。講習会実施だけでなく、講習会用テキスト開発、カスタムメイド研修の提案などの経験が豊富であり、幅広い視点による講習会実施が可能。
第7回 講師	第8回 講師
(株)ニューチャーネットワークス 福島 彰一郎 氏	NECラーニング(株) 増永 勝之 氏
1999年(株)ネットワークダイナミクスコンサルティング入社、2007年(株)ニューチャーネットワークスに社名変更。ビジネス系社団法人のセミナー「研究者・技術者・R&D部門スタッフのための利益/原価計算/管理の基礎知識と具体的すすめ方」「研究者・技術者・R&D部門スタッフのための技術を顧客価値につなげるマーケティングの基礎知識と基礎実務」「『技術ベースの成長戦略の策定』と『実行のための組織開発・ビジネスモデル構築』の基礎知識」など豊富な研修実績を持つ。	1988年日本電気株式会社入社、製造・装置システム事業部・販売促進部(コンサル)に所属。2007年NECラーニング出向。専門はビジネススキル領域(マーケティング、財務会計、ビジネス法務)。中小企業診断士、ビジネス実務法務検定2級。ビジネススキル領域全体の研修企画、運営などの経験があり、体系的に研修事業の知識とノウハウを保有している。